

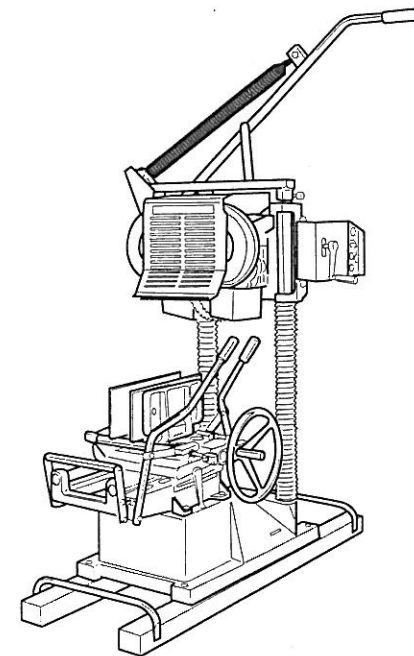
RYOBI®

ホゾ取り

HWA-25B HWA-25BDX

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観等を変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

製造元

リョービ株式会社

もくじ

- ・安全上のご注意 1～4
- ・各部の名称 4
- ・仕様・付属品・用途 5
- ・作業手順 6～12
- ・保守と点検 12

このたびは、リョービホソ取りをお買上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
使用上の注意事項、本体の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・機械は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
 - ・転倒事故を防止する為、機械周辺の床には物を置かないでください。
 - ・機械周辺の床は常に水や油で濡れていないようにしてください。水や油をこぼした場合は、直ちに拭き取ってください。
3. 電気工事は自分で行なわないでください。
 - ・電源の誤配線による重傷事故を避ける為に、電気工事については電気工事士の免許のある方が必ず行なってください。
4. 子供を近づけないでください。
 - ・作業者以外、作業場へ近づけないでください。
5. 無理して使用せず作業に合った機械を使用してください。
 - ・安全に能率よく作業するために、指定された用途以外に使用せず、機械の能力に合った速さで作業してください。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
 - ・手袋は刃物の交換の際に使用する以外は回転部に巻込まれる恐れがありますので絶対に使用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

7. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
 8. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のところがった所に近づけないでください。
 9. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
 10. 機械は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。
 - ・機械の可動部分との接触による重傷事故を避ける為に、部品交換の際には電源プラグを外し、かつ元スイッチを「切り」の状態にしてください。
- (注) 元スイッチとは建物に取付けてある電源スイッチのことで、起動スイッチのことではありません。
11. 次の場合は、元スイッチを「切り」の状態にするか、プラグを電源から抜いてください。
 - ・使用しない、または保守、点検、修理する場合。
 - ・刃物、砥石、ビット等の付属品を交換する場合。
 - ・機械の故障、異常に対処する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
- (注) 元スイッチとは建物に取付けてある電源スイッチのことで、起動スイッチのことではありません。
12. 調節キーやレンチ等は、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。
 13. 不意な始動は避けてください。
 - ・元スイッチを「入」にする前に、機械のスイッチが切れていることを確かめてください。
 14. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・機械を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
 15. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーや回転軸、歯車、プーリー、ベルトなどに損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、回転軸、歯車、プーリー、ベルトなどの部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。スイッチで始動および停止操作の出来ない機械は、使用しないでください。

△ 警告

- 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - 本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
- 機械の修理は、専門店に依頼してください。
 - 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - 修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてシャ音壁を設けるなどしてください。

ホゾ取りご使用に際して

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、ホゾ取りをご使用の際には、さらにつぎに述べる注意事項を守ってください。

△ 警告

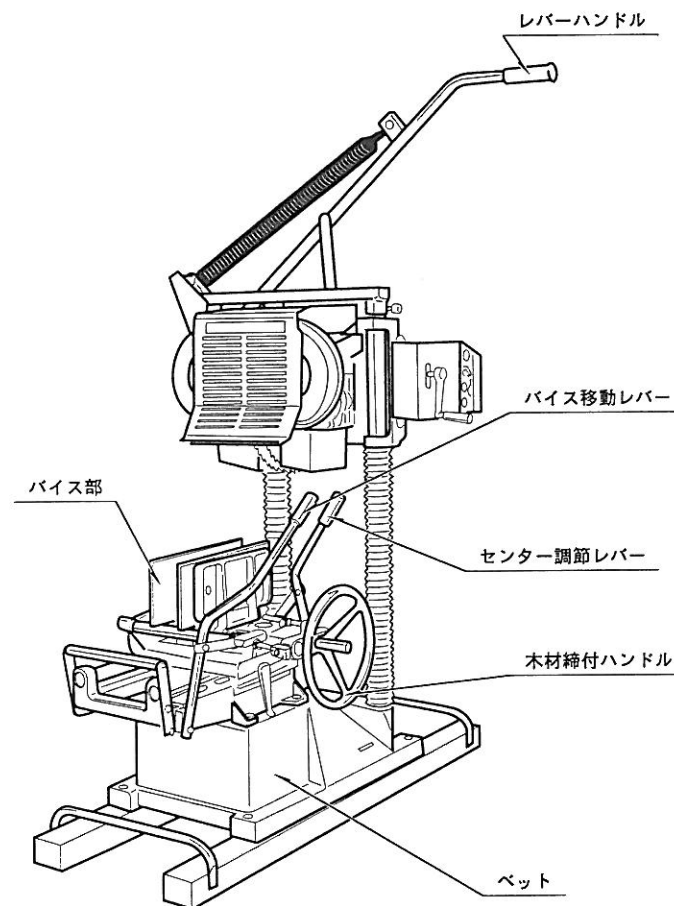
- 使用電源は、銘板に表示してある電圧でご使用ください。
 - 表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となりけがの原因になります。また、低い電圧で使用しますと、力不足となります。
- 機械設置後、ご使用前に刃物類が正しい方向（カバー等の矢印方向）に回転しているか確認してください。
 - 逆回転していますとネジのユルミや部品損傷によるけがの原因になります。
 - 万一逆回転する場合は、電気工事士の資格を持つ人に御相談のうえ、正しい回転方向でご使用ください。
- 運転中はノコ刃および可動部には絶対に手を触れないでください。
 - けがの原因になります。
- 安全カバーは必ずノコ刃を覆い、円滑に動くことを確認してください。また、安全カバーをひもなどで固定しないでください。
 - ノコ刃が露出しますと、けがの原因になります。
- さし込みプラグを電源にさし込む前にスイッチが切れていることを確認してください。また、使用後および停電の際にはさし込みプラグを抜いてください。
 - 不意な始動によるけがの原因になります。
- 運転中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って、運転を中止してお買上げの販売店またはリョービ販売営業所に点検、修理を依頼してください。
 - そのまま使用していると、けがの原因になります。
- 本体の設置は確実にこなってください。
 - 確実に設置していないと本体が倒れ、けがの原因になります。

△ 注意

- 電源、エアコンプレッサーに接続する前に、ノコ刃が取扱説明書に従って正しく、しっかりと締付けられているか確認してください。
 - しっかりと締付けられていないとはずれたりし、けがの原因になります。

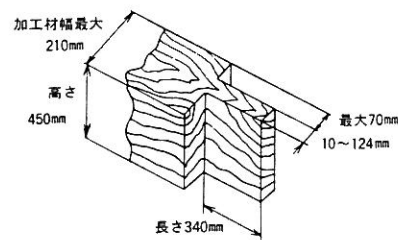
- ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - ノコ刃が破損し、けがの原因になります。
 - 作業前に、ノコ刃を空転させ、機体の振動やノコ刃の面振れなどの異常がないことを確認してください。
 - 異常があるとけがの原因になります。
 - 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
 - 刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
 - 切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。
 - 強い反発力が生じけがの原因になります。
 - 使用前、使用後には下記部分に必ず注油してください。
 - 本機を長持ちさせ、作業能率を向上させます。
- （注油部）各ガイドバー部、バースネジ部、各レバー関係部、各支点ピン

■各部の名称



■仕様

- 電源 3相 200V 50/60Hz
- モーター
 - ・切削用 2.2kw
 - ・幅寄せ用 25W
 - ・バイス用(HWA-25BDX) 0.1kw
- 回転数 (縦挽き) 50Hz 900R.P.M.
60Hz 1100R.P.M.
(横挽き) 50Hz 1200R.P.M.
60Hz 1450R.P.M.
- ホゾ取り能力(ホゾ幅×ホゾ長さ×ホゾ高さ)
(3回切り) 10~124×340×450mm
(注) 高さ405mm以上の材料は縦挽きノコで切込みながら材料を送り込んでください。
- バイス能力
(HWA-25B) 50~210×450mm
(HWA-25BDX) 80~210×450mm
- バイス中心移動 左右 0~45mm
- バイス前後移動 0~210mm
- 重量 (HWA-25B) 150kg
(HWA-25BDX) 160kg



■通常付属品

- 補助ローラー 1
- チップソー (縦挽き 右) 1
(縦挽き 左) 1
(横挽き) 2
- ストッパー 1
- 両口スパナ (10×13) 1
- 両口スパナ (13×17) 1
- ボックススパナ (13mm) 1
- ユルミ工具組立 1
- キャスター (本体付) 1式
- 工具箱組立
プッシュブロック組立 (HWA-25BDX) 1

■用途

- ホゾ取り加工

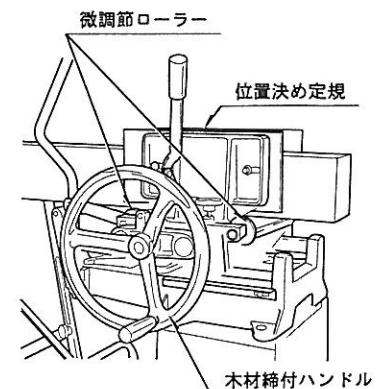
■作業手順

△警告

- ・本体の設置は確実に行なってください。確実に設置していないと本体が倒れけがの原因になります。
- ・周囲に十分な余裕をもって設置してください。材料を動かす時などにけがの原因となります。

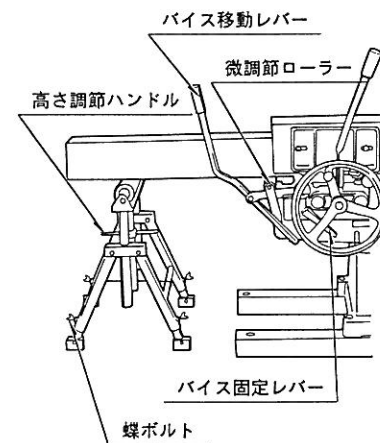
●加工材の位置調節、締付け

- バイス前後移動0のとき位置決め定規の先端に横挽刃が降りてきますので、微調節ローラーで位置を正確に合わせ、確実に締付けてください。



●バイスの移動

- バイス移動レバーにより、バイスの前後移動は210mmまでできますが長手方向での1回の加工能力は130mmまでですので、長いホゾ加工をする場合1回の加工寸法を130mm以内にセットして、バイス固定レバーでバイスを固定した後、加工してください。



●補助ローラーの高さ調節

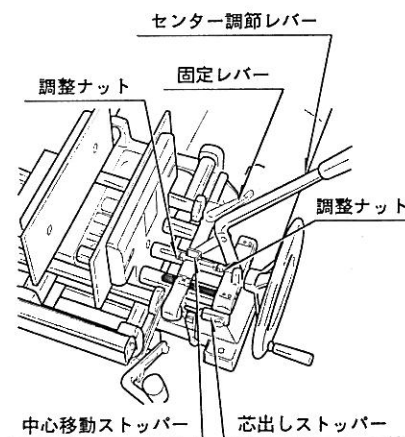
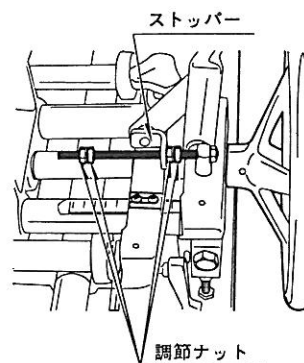
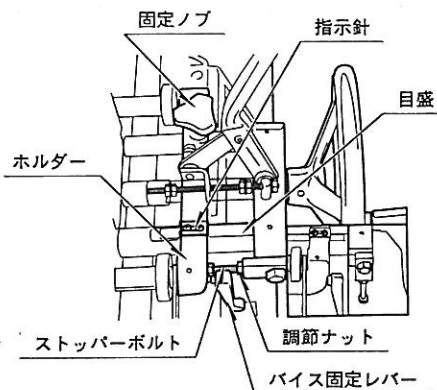
- 重量のある木材や長尺物の加工には補助ローラーをご使用ください。補助ローラーの高さは、微調節ローラーと同じ高さになるように、高さ調節ハンドル及び脚部で、高さを調節してください。調節後は、脚部の蝶ボルトをしっかり締付けてください。
- (注) 補助ローラーに材料を乗せる時に衝撃を与えないようにしてください。

●墨打中心の調節

木材を締付けた後、固定ノブをゆるめ、センター調節レバーを手前に引き、ストッパーをホルダーに当てると木材の中心にホゾ加工が出来ます。

(注) 調節後は必ず固定ノブを締付けてご使用ください。

- ホゾ加工の中心移動は、センター調節レバーで左右45mmまで可能です。
左へバイス移動する場合は、ストッパーボルトを上方へ回転させてから行なってください。
- 加工寸法に合わせて調節ナットを調整することにより、平ホゾ加工から片ホゾ加工に切換える際一発で位置決めが出来ます。
- 加工しようとする寸法に指示針を合わせた状態で調節ナットがストッパーに当たるまで移動させてください。

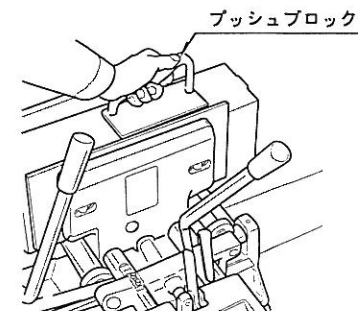
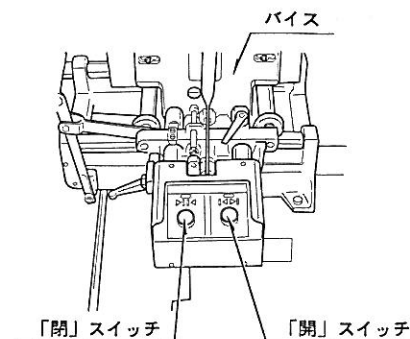


●インパクトバイス(HWA-25BDX)

- インパクトバイススイッチ「閉」でバイスは締め、「開」で開きます。
- バイス板より低い材料を押しつけ、もしくは動かす場合は、付属品のプッシュブロックをご使用ください。

(注) 材料を前後に動かしたり、押しつけてバイスを締付ける場合、材料の側面とバイス板で指等を締込まない様に注意してください。

- HWA-25Bのバイスは、丸ハンドルによる締め付けです。



●ホゾ幅のセット

- ホゾ幅のセット方法には、自動幅寄せ、寸動幅寄せ、手動幅寄せの3通りがあります。

(自動幅寄せ)

- 連続寸加工をする場合に便利です。
- 自動幅寄せでは、ホゾ幅は調節ノブAで5分～1寸7分の範囲で、調節ノブBで2寸2分～3寸5分の範囲で加工寸法をセットすることができます。調節ノブを左(入)に回すと加工寸法は小さくなり、右(出)に回すと大きくなります。必要な寸法にセットしてください。
- 切換スイッチを「自動」に合わせ、「開」ボタンを押すとノコ刃は胴付寸法(調節ノブBでセットした寸法)に開き、「閉」ボタンでホゾ寸法(調節ノブAでセットした寸法)に閉じます。
- (注) 自動幅寄せ中に、ノコ刃の開閉を急遽ストップさせたい場合は、「停止」ボタンを押してください。調節ノブのセット位置に関係なく直ちに停止します。

(寸動幅寄せ)

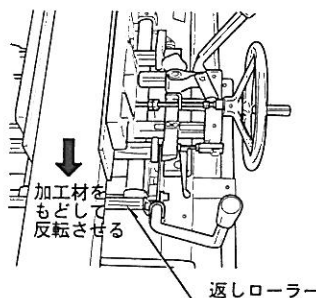
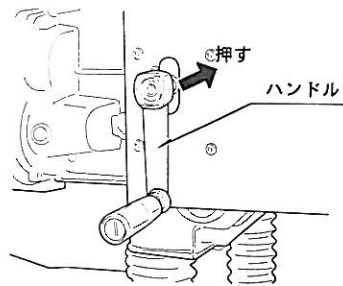
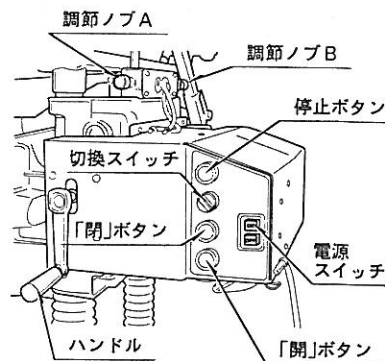
- 自動幅寄せでセットした加工寸法の範囲内で、セット寸法以外の加工をしたい場合に使用します。
- 切換スイッチを「寸動」に合わせ、「開」「閉」のボタンを押せばノコ刃は開閉し、ボタンを離せば止まります。

(手動幅寄せ)

- 手動幅寄せは、自動幅寄せでセットした加工寸法に関係なく2分～4寸1分の範囲で調節できます。
- ハンドルを本体側に押し込み、ピンをU溝に入れた状態でハンドルを回転させ、ご希望の加工寸法に合わせてください。

(通常のホゾ取り加工の手順)

- ①切換スイッチを「自動」に合わせます。
- ②「閉」ボタンを押します。
- ③加工材をバイスにセットし、ホゾ加工をします。
- ④「開」ボタンを押します。
- ⑤バイスをゆるめ、加工材を手前に戻して、返しローラーの上で90°回転させます。
- ⑥加工材をバイスにセットし、胴付加工をします。



●丸ノコ刃の取付け、取外し

⚠ 警告

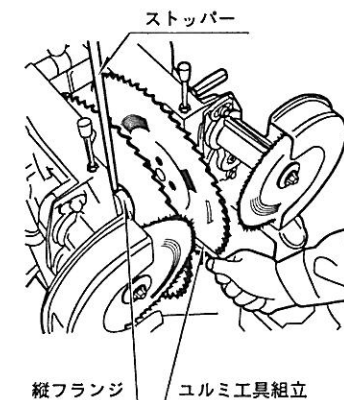
- 丸ノコ刃の取付け、取外しの際は、スイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

⚠ 注意

- ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。ノコ刃が破損し、けがの原因になります。

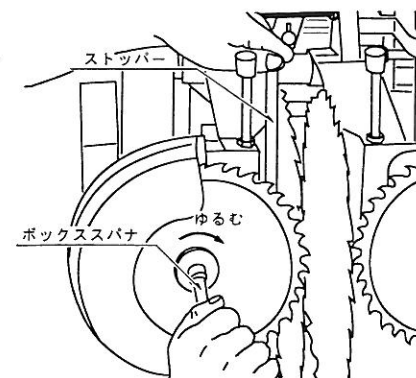
●縦挽刃の取外し

- ①ギヤーケースカバー上部のストッパー穴に、ストッパーをさし込み丸ノコ刃を手で軽く回して、縦挽フランジを固定します。
 - ②丸ノコ刃止めネジに、ユルミ工具組立をさし込みます。
 - ③ホゾ決めレバーハンドルで、他方の丸ノコ刃をユルミ工具組立のゴム部に押しあて、ユルミ工具組立を回して、丸ノコ刃止めネジをゆるめます。(左側は、丸ノコ回転方向、右側は丸ノコ回転方向と逆です。)
 - ④取付けは取外しの逆の要領で行ないます。
- (注) 縦挽刃の取付け、取外し時には中心部の止めネジはゆるめないようにしてください。



●横挽刃の取外し

- ①縦挽刃と同様にストッパーで、シャフトを固定します。
- ②付属品のボックススパナで六角ボルトをゆるめて横挽刃を取外します。(左右側とも丸ノコ回転方向に回すとゆるみます。)
- ③取付けは、取外しの逆の要領で行ないます。



●丸ノコ刃の刃先調節

●刃先調節手順

(横挽刃を前後左右に移動して行ないます。)

- ①Aの刃先をC、Dの刃先に合わせます(図1)
- ②Bの刃先をAの刃先に平行に合わせます(図1)
- ③Aの横挽刃をCの刃先に合わせます(図2)
- ④Bの横挽刃をDの刃先に合わせます(図2)

(注) 縦挽刃を移動することは出来ません。

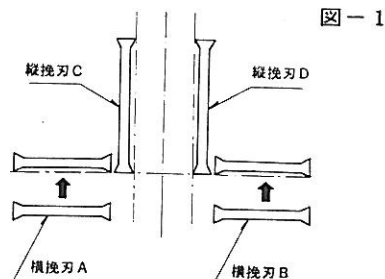


図-1

■調節完了

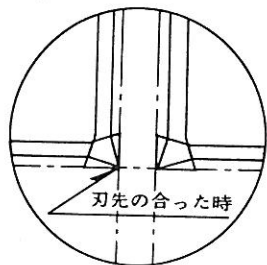


図-3

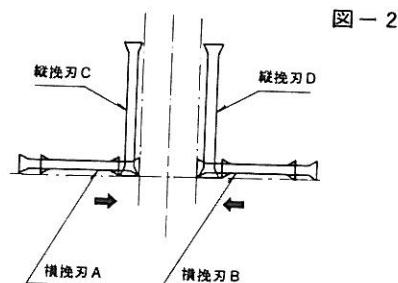
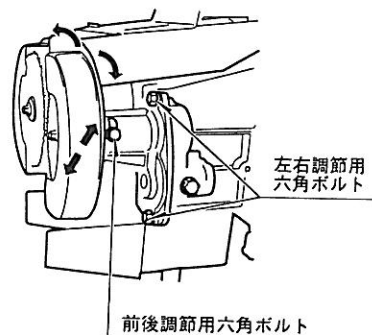


図-2

●横挽刃調節方法

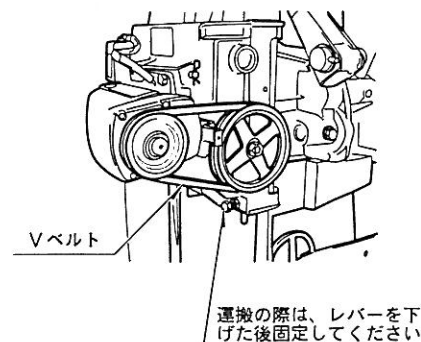
- ①前後調節はサイドフレーム中央の六角ボルトをゆるめ矢印方向に動かして調節します。調節後は、必ず六角ボルトを締付けてください。
- ②左右調節はサイドフレームを取付けている2本の六角ボルトをゆるめてセーフティガードの上部を軽く押して調節します。調節後は、必ず六角ボルトを締付けてください。



●Vベルトの張り調節

- ①Vベルトのたわみはプーリー間中央部を指で軽く押えて4~7mmになるように調節してください。
- ②張り調節はモーターベース下部の六角ナットをゆるめて六角ボルトで張り調節をします。調節後は、六角ナットを締付けてください。

(注) 強く張り過ぎますと機械損傷の原因となる事がありますのでご注意ください。



■保守と点検

⚠ 警告

・保守、点検、部品交換等のお手入れの前にスイッチを切り、プラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

●刃物について

- ノコ刃の切れ味が悪くなったのをそのままご使用になっておきますと、モーターに無理をかける事になり、また能率も落ちますから早めに目立てするか新品と交換してください。

●各部取付ネジの点検

- ネジなどのゆるみがないか確認してください。もしゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

- 油污れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体を拭いてください。
- ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また水洗いは絶対にしないでください。
- 作業後は常に清掃して各ガイドバー部、ネジ部等に注油してください。

●作業後の保管

- 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届くところはさけてください。

●修理について

- 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。